

おち町

No.141

2022 (R4) 8/1
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN

越知小学校

えいさ～
5/28(3面参照)



6月定例会

4P 議会見学感想文

6P 町長所信表明・行政報告

12P 森林環境譲与税などを5人が問う(一般質問)

8月7日は議会議員選挙の投票日です

議会です
こんにちは

136号から活発な女性を
紹介しています。
今回は、古味由希さん
にお伺いしました。

Active Woman ⑥



古味由希さん
自営業(6区)

議会を傍聴しませんか
6月定例会の傍聴者は延べ26人でした。
次の定例会は9月9日開会の予定です。
大勢の傍聴をお待ちしています。



おちマルシェ

中町商店街の駐車場でできることからやってみようとの思いで、知り合いや関係者に声をかけて始めました。フードのイベント出店ではチュロス、餃子ドッグなど、フリーマーケットでは古着販売などで賑わいが出てきました。今ではいろんなお店が増えています。

maman style(古味商店)

コロナ禍の影響で外出を控えるようになり、来店される人がかなり減ってしまいました。ネットショップは実店舗の方へ移行していたので対応できなかったが、マスク不足が起きたときに在庫の服で布マスクを作り販売していました。補助金は嬉しかったです。

お気に入りスポット

黒瀬のログハウス辺りは感じが良く、また片岡の沈下橋の周辺はすごく癒やされます。

魅力的な店舗が増えたら

自然の森博物館をもっと活用できたらいいかなってすごく思います。空き店舗を活用し出店したい人が増えて魅力的な店舗が増えたら、歩いてみようという人が増えると思います。

編集後記

議員として、4年間の任期が間もなく終わります。現広報編集メンバーによる紙面づくりは、今号で最後となり、少し寂しい気持ちです。
さて、3月定例会で条例を制定した「越知町コスモス荘」は、子どもから高齢者まで誰もがふれあえる場を提供し、子育て・生活支援・介護予防活動等拠点となり、さらに幅広い世代の支援や交流のできる、あったかふれあいセンターとして5月より利用が始まりました。
利用される人が、心の健康を保ち生活をリフレッシュしていく姿を見ながら、期待を膨らませていきます。
これからも、分かりやすく、読んでもらえる紙面づくりを心がけていきます。
ご愛読いただきましてありがとうございます。ありがとうございました。

《市原》

編集・発行責任者
議長 長寺村晃幸
議会広報常任委員会
委員長 高橋文一
副委員長 箭野久美
委員 市原静子
委員 小田原静子
委員 森下安志
※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見を寄せください。

中学生が 議会を見学

6月定例会は、10日から14日まで開き、4年度一般会計補正予算など4件と、国保税条例の一部改正など専決処分4件を可決・承認し、副町長の選任など人事案件2件を同意しました。
議員提案の議会基本条例の一部改正(10面に「関連記事」)意見書の2件を全会一致で可決し、一般質問は5人が登壇し、森林環境譲与税などについて執行部の考えをたどりました。



6月13日に越知中学校2年生18人が一般質問を見学しました。

令和4年度補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	3億7108万円	46億1401万円
下水道事業特別会計	200万円	2億6668万円
介護保険特別会計	16万円	11億449万円
横倉山自然の森博物館事業特別会計	1542万円	4000万円

《賛成全員》

4 議会見学感想文

6 町長所信表明・行政報告

8 議案質疑
補装具給付事業など

10 こんなことが決まったぜよ
議会のICT化を推進など

12 一般質問5人が問う
森林環境譲与税、
政治姿勢など

18 臨時会
全世帯に
地域振興券配布

19 広域議会

20 議会ですこんにちは
連載：Active Woman⑥

今号の表紙



5月28日に小学校運動会が規模を縮小して開催されました。



議会見学の感想文の一部を紹介します

中学2年生による議会見学で一般質問の内容や気づいたことなどについて感想をいただきました。その中から、4人の感想文を紹介します。

今回町議会見学をしてみました。ほんとは難しい議会だなど一番最初に思いました。自分たちが学校でやっている話し合いや生徒総会に比べて、質問もその質問に対して答えを返す方の言葉もすべてが難しく、それをスムーズに進めていく皆様がとてもすばらしいと思いました。

そして、何回も言いますが、ほとんどの話し合いが難しく全然頭に入っていない場面もありましたが、そんな分かっていない自分でも町議会で話し合っている皆さまは町のことや小・高の学生のことを考えて、話し合ってくれているんだなど今回の町議会見学で分かりました。

岡村 祈空

今日の町議会を見て、まず、最初に思ったのが、普段私たちが学校で話し合っていることと町議会とでは話のスケールが全然違うなということでした。その他にも、一般質問を聞いていると、私の知らないことがたくさんあって、こんなことも問題になっているのかという新しい発見や町のことについても知れたと思います。

「1つ本当?」と感じたことがあって、箭野議員の質問の(1)の答弁で、外来生物のことについて書かれたリーフレットやポスターを私はあまり見たことがなかったので、外来生物についてあまり知らなかった。今回を機会にもう少し越知のことについて知っていきたいと思いました。

そして、町長さんや教育長さんなど、えらい人を前にして、すごく堂々としている議員の方々がすごくかっこよく見えました。私にはとても無理なのでとてもすごいなあと感じました。

伊藤 柚那

私は今日町議会見学をして、手元に質問の内容をもっていたけど質問をしているところを見ていると、どうしてこういう質問をしているのか詳しく前置きしていたり、「～すべきでは」「～してはどうか」などの質問では、ただ質問するだけでなく自分の考えた対策なども加えて言っていて、「確かに」と思うような内容になっていてすごいと思った。

質問に答える人もこのようなことをしているからこういうふうにならなげたい、このような対策をしていくうえでこのようになってほしいなどの未来のことも言っていていいと思った。

これからの学校の話し合いでは議会での話し方を参考に意見を言いたいと思った。

吉村 知紘

今日町議会見学をして思ったことは、会場に入るとき、自分の意見を言う前に、必ずあいさつをしていて、どのような場所でもあいさつは大事であると再確認しました。

箭野久美さんの質問内容の「特定外来生物による生態系被害防止対策」の本町での取り組み、外来生物法で分かったことは、日本は鎖国によって外来生物が入らないように厳重に守っていたが、明治辺りから外来生物が入ってくるようになってしまったこと、外来生物法は、外来種を「入れない」「捨てない」「広げない」という決まりや歴史を知ることができました。

カミツキガメやオオキンケイギクなどの外来生物について学習し、生態系を守るために、植物の特徴や駆除の方法を学習しようと思いました。

岡崎 はる



小田町長

所信表明

はじめに

4月26日より3期目を務めさせていただいている。2期目に続き無投票という結果には、町民の皆さまから継続性と社会情勢の変化への対応力を期待されていると思うので、改めて重責を実感している。

私は、8年前初当選後の6月定例議会において、

町民を代表する議員の皆さまと、対話と政策議論を重ね、町民の皆さまのご協力を得つつ、よりよい越知町「住みよい、住んでみたい町」を創り上げていきたいと申し上げた。

2期目は、「上質な自然の中で、健康的で安心な暮らしを提供できる町」を目指して、地方創生総合戦略「おち家の挑戦」に基づき、①自然体験型滞在型観光の推進②県と連携した定住・移住政策の推進③道路インフラ(国道・県道、町内道)、情報インフラの整備促進④防災対策⑤教育力の向上と子育て支援を掲げ、町勢浮揚に向け取り組んできた。

振り返ってみると、町民を代表する議員の皆さまと、対話と政策議論を重ねつつ、多くの貴重なご提案をいただき、一定町民の皆さまのご理解を得ながら町政運営をさせていただいたことに、感謝を申し上げます。また、副町長・教育長の支えと、職員の前向きな

あつてこそだと思ってい。しかし、人口減少は続いている。4年前の平成30年5月末の総人口は5695人で令和4年5月末は5177人となり、518人減。高齢化率でみると45.32%が46.94%と1.62ポイントアップしているが、59歳以下の比率は46.90%が46.11%、19歳以下では11.43%が11.09%になっている。

人口比率に限ってみると、若い世代の割合が比較的保たれていると考えることができるのではと思う。

今後は、やはり働く世代の比率を維持する、もつと言え、高めていくことが町の活力につながるかと考えている。

新型コロナウイルス感染症が出現して2年半になる。拡大防止と町民の皆さまが受ける影響に対して、国・県と連携し、経済的支援も含め今後も迅速に対応し、町経済への対

策をしていく。また、ロシアによるウクライナ侵略も世界経済に影響を与え、国内でも資材等の不足・遅延が起きている。食料品等の生活必需品が値上がりし始めた。国には万全な経済対策をお願いするところで、物価の高騰による町民生活への影響についても支援策の検討を始めている。

私の使命は、町民の皆さまの命と暮らしを守ることである。

第2期越知町まち・ひと・しごと創生総合戦略(2年度〜6年度)で、「まちが育ち、ひとが育ち、しごとが育つ越知」として、町を家族と見立て「おち家の挑戦」というキャッチフレーズを掲げて地方創生に取り組んできた。

今、新時代への成長の原動力とされるデジタル化、グリーン化、グローバル化が求められており、この観点から町政運営を進めていく。さらに、厳

い状況が想定される中、私たちは一丸となって町を創っていくことが求められている。町民の皆さまにもお一人お一人できることを無理なくお願いしたい。

3期目は、「人が集まり、賑わいのあるまち」を目指す。魅力のある町には、人が集まることから、町民の皆さまの参画を得ながら、経済の循環により活力のある町を創って

行政報告

高知ファイティングドッグス

前期シーズンとしては16年ぶりの快挙で、昨年(2021年)後期シーズンに引き続き2期連続優勝となった。

ホームタウン越知町として後期シーズンにも期待し、総合優勝に向けて応援していく。

おち家の絆プロジェクト関連

町営業時間短縮要請協力金の申請件数は14件、総支給額は322万円。

町あんしん会食推進の店応援金事業は、4年度は5月末時点で町内11事業所に、応援金と追加応援金、合わせて60万円を給付。

町新型コロナウイルス感染症対策臨時給付金は、6月3日時点で4件の申請があり127万円を支給した。

土木行政

林道横倉長者線災害復旧工事は、林野庁との工事変更の協議が整い、4年10月ごろの復旧に向けて尽力する。

町道日ノ浦線も、専門家による地質調査を行った結果、一定の安全性が確認されたことから、警報装置を設置するなどの対策を講じた上で、6月6日から通行止めを解除している。

県道伊野仁淀線では、議員の皆さま方から県に要望していただいていた片岡地区付近への待避所設置について、ゴールデンウィーク前の4月下旬に供用が開始され、一部区間ではあるが、車同士の行き違いが可能となった。これもひとえに、議員の皆さま方のお力添えあつてのことと、深く感謝申し上げます。

今後も、国道や県道、管理河川の早期整備の必要性について、私が会長職を務める国道33号整備促

また、ロシアによるウクライナ侵略も世界経済に影響を与え、国内でも資材等の不足・遅延が起きている。食料品等の生活必需品が値上がりし始めた。国には万全な経済対策をお願いするところで、物価の高騰による町民生活への影響についても支援策の検討を始めている。

私の使命は、町民の皆さまの命と暮らしを守ることである。

第2期越知町まち・ひと・しごと創生総合戦略(2年度〜6年度)で、「まちが育ち、ひとが育ち、しごとが育つ越知」として、町を家族と見立て「おち家の挑戦」というキャッチフレーズを掲げて地方創生に取り組んできた。

今、新時代への成長の原動力とされるデジタル化、グリーン化、グローバル化が求められており、この観点から町政運営を進めていく。さらに、厳

い状況が想定される中、私たちは一丸となって町を創っていくことが求められている。町民の皆さまにもお一人お一人できることを無理なくお願いしたい。

3期目は、「人が集まり、賑わいのあるまち」を目指す。魅力のある町には、人が集まることから、町民の皆さまの参画を得ながら、経済の循環により活力のある町を創って

観光振興

今後も、アフターコロナに向けて、自然を満喫できるアウトドア熱が続く。新しくなった黒瀬口グハウスや本村キャンプ場公衆トイレも利用開始となり、スノーピーク運営施設だけではなく、町内各所のキャンプ場にも多くの人が来ていただくと考えている。

また、NHK連続テレビ小説「らんまん」効果による横倉山や自然の森博物館への観光客の増加を見据えて、早急に対策を進め、観光産業の活性化を図っていく。

ふるさと納税

3年度の申し込み実績は、3月末の確定額で約1億1666万円、件数は8581件。2年度が

新型コロナウイルス追加接種(4回目)

対象者は、60歳以上の者、18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する者、その他重症化リスクが高いと医師が認める者。

接種間隔は、3回目接種完了日から5カ月以上空ける。

今回も、町内の5つの医療機関に全面的な協力をいただき、個別接種を実施する。

町内ネットワーク

光回線整備は、4年3

結びに

社会情勢が見通せない中、情報収集にはこれまで以上に注力していく。

そして、仁淀川流域越知町が国内外から注目を集めるこの好機を、町の発展のために最大限活かすよう職員と一丸となつて働かせていただく。

町民の皆さま、議員の皆さまのご協力・ご支援をお願い申し上げます。私の所信表明及び行政報告と

人が集まり、賑わいのあるまち

一般会計補正

総務課

新規が延長か

山橋 町民バス運行委託料95万円は、新規バスの運行か、それとも路線を延長するのか。



14路線を運行している

ルート変えて運行

井上総務課長 道路災害等により運行ルートが通れなくなった場合に、ルート変更により距離が延びる部分に対応するよう、運行費用の増額をしている。

目的は

武智 勤怠管理システム導入の目的と内容は、

支払い事務省力化

井上総務課長 現在、職員の出退勤の管理は、手作業で毎月集計作業をして給料等の支払い処理を行っている。

出退勤の管理の他、年休、時間外勤務等もシステムで管理することで、支払い事務について省力化を図るものである。

企画課

何のための講師か

箭野 企画振興費の報償費3万円は、講師等謝礼金となっているが、どのような人で、何のための講師であるのか。

養蜂に詳しい人に謝礼

大原企画課長 野老山の地域おこし協力隊が、花畑の整備、養蜂に関する取り組みをするため、養蜂に詳しい人に講師になっていただく際の謝礼である。



取り壊され水洗化される第1駐車場トイレ

他のトイレ改築は

岡林 横倉山第1駐車場トイレの設計監理、新築工事とある。

他にもトイレはあるが、改築は考えていないのか。

仮設トイレで対応

大原企画課長 第2・第3駐車場のトイレは、水源が乏しく、冬場枯れることがあるので、仮設トイレで対応する。

杉原神社の横のトイレは、現状のままで使用したいと思っている。

住民課

世帯数は

武智 低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金350万円の世帯数と対象世帯の所得は。また、支給はいつからか。

50世帯

西森住民課長 50世帯を想定している。

対象となる世帯は、4年度の住民税非課税世帯であり、ひとり親世帯を除くこととなっている。

ひとり親世帯には、県が支給し、その後名簿が届いてから、対象者に案内を出す。

支給開始は、7月中旬ごろになると思っている。

教育委員会

何日前のキャンセル料か

箭野 小学校・中学校の修学旅行キャンセル料、中学校の国内英語研修キャンセル料、それぞれあるが、これは乗り物、宿泊を含んだキャンセル料なのか。

当日キャンセル

小松教育次長 乗り物、宿泊全ての当日のキャンセル料として、100パーセントを計上している。

何日前にキャンセルすることを想定してこの金額を出しているのか。



4回目のワクチン接種

建設課

工事の内容は

武智 緊急自然災害防止対策事業費で普通河川宮谷川支流護岸改修工事9百万円とあるが、内容は、

延長22・7メートルの三面張りの

岡田建設課長 施工延長22・7メートルの三面張り

りで、河川の工事をする。健全な河川の機能が低下しており、下流への影響があることから、河川管理者として管理すべき施設として対応する。



3年度の小学校修学旅行(小豆島二十四の瞳)

保健福祉課

どのようなものか

箭野 補装具給付事業は、どのようなもので、何人分か。

補聴器など

國貞保健福祉課長 補装具自体には、補聴器、盲人用の白杖、遮光眼鏡、



補装具はたくさんの種類がある

車いすの購入や修理、義足の作成など、種類はたくさんある。

義足一式1件、車いすのタイヤ交換、靴型の補装具1人分の他、少額なもの3月までに申請が出てきそうなので、その額を30万円と見込んで、今回78万円の補正を上げている。

何人分か

市原 予防費の臨時接種委託料683万円は、何人分で、また内容は、

3千人分

國貞保健福祉課長 4回目コロナワクチン接種の委託料である。3千人分で、1件が2277円、合計683万円である。

条例の一部改正

議会のICT化を推進

議会基本条例

基本条例第4条第4項「少なくとも年1回以上」を削るは、令和元年度から、広聴の機会を増やす観点から、議会報告懇談会に加えて、若者や商工会との意見交換会を実施し、意見を聞く機会を増やしてきた。今後は、申し合わせ事項に、「各種団体や学生との意見交換会を必要に応じて開催する。」と明記し、幅広い層との意見交換の場を増やしていく。

議会ICTの推進については、新型コロナウイルスウィルス感染症の拡大防止の観点から、議場に参集して議会運営を行うことを最小限に抑える必要があることを踏まえ、また、災害や感染症の発生等の緊急時においてオンライン会議システム等の情報通信技術を活用し、議会活動の継続を図るとともに、平常時においてもタブレット端末等の情報通信



議員全員でタブレット操作を学ぶ

技術を積極的に活用していくことを越知町議会として推進する。
「経費削減」を「行財政改革」に、「町政の現状と課題及び将来展望」議員に求められる役割と責任を「議会改革を推進するた」めに議員に求められる役割と責任、町政の現状と課題及び将来展望」に定めるは、これまで議員数・

報酬ともに削減ありきを前提とした条文となっており、平成31年度報告書の「町村議会の議員報酬等のあり方最終報告を踏まえ、議員報酬は住民福祉を向上させるためのものであり、議会改革の活動量に応じた報酬とすることも考慮するために改正をする。」
《賛成・全員》

教育委員会

横倉山自然の森博物館条例

観光客の利用を促す取り組みの一つとして、旅行者のツアー等企画に博物館が組み込まれやすくなる条件を明確にし、入館者増につなぐため、旅行者者取り扱いによる観覧料を9割とする。
《賛成・全員》

税務課

国保課課税限度額引き上げ

関係法令が改正され、国民健康保険税から基礎課税額に係る課税限度額を63万円から65万円に、後期高齢者支援金課税額に係る課税限度額を19万円から20万円にそれぞれ引き上げる。
《承認・全員》

専決処分

総務課

3年度一般会計補正

地方交付税等歳入の確定により財源調整を行い、減債基金元金へ9313万円積み立て、総額を5億3228万円とする。
《承認・全員》

税務課

税条例

関係法令が改正され、土地に係る固定資産税の激変緩和の観点から、4年度に限り、商業地等に係る課税標準額の上昇幅を評価額の2.5%とするなどの改正をする。
《承認・全員》

教育委員会

損害賠償額の決定

スクールバス物損事故による損害賠償額43万3千円を決定した。
《承認・全員》

工事請負契約



昭和4年に建設された坂折橋

町道中央線坂折橋修繕工事

入札の方法 指名競争入札（総合評価方式）
契約金額 4836万7000円
契約相手 (株)高橋組 高橋佳久
工事場所 越知丙
工事内容 施工延長L=89.16m
トラス部への当て板補修工
断面修復工
床板への表面含浸工
工期 令和5年2月13日まで
《賛成・全員》

入札結果

入札日 令和4年6月7日			
業者名	評価値	入札金額(税抜き)	備考
(株)高橋組	24.2210点	43,970,000円	落札
(有)吉村土建	23.8470点	44,450,000円	
(有)大幸建設	23.7777点	45,000,000円	
(有)藤原工務店	23.2456点	45,600,000円	
織田建設(有)	23.2378点	45,400,000円	
(有)片岡組	22.7569点	45,920,000円	
(株)龍生	22.4670点	46,290,000円	
(有)小田建設	15.2985点	-	辞退

人事

○副町長の選任
國貞誠志(再) 越知甲



任期は、令和8年8月20日まで
《同意・全員》

○人権擁護委員候補者の推薦
西川光一(再) 越知甲



任期は、令和7年9月30日まで
《同意・全員》

意見書

国民の祝日「海の日の7月20日への固定化を求める意見書

提出者 武智 龍 議員

国民の祝日「海の日は、海恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願うことを趣旨として平成7年に制定され、平成8年7月20日から施行されており、平成15年以降いわ

るハッピーマンデー化により7月の第3月曜日となっています。わが国と海との歴史的文化的および経済・社会的な関わりならびに海の日制定の歴史的経緯等を踏まえ、国民が海の大切さを理解し、その恩恵に感謝し、海の安全および環境保全について思いを馳せる機会とするためにも、「海の日」を当初の7月20日に固定化することを要望します。

提出先 内閣総理大臣

《賛成・全員》

ズバリ!!

町政を問う



6月定例会は5人が一般質問を行いました。発言内容は紙面の都合で要約していますので、ぜひ議場に足を運んでいただき、白熱した議論を傍聴してください。
なお、全文を記載した会議録は、議会事務局と町のホームページ(<http://www.town.ochi.lg.jp>)をご覧ください。

特定外来生物による生態系被害防止対策

どのような取り組みをしてきたのか

発見情報を県と共有し注意喚起 環境水道課長

箭野久美・・・ 13ページ



- ① 特定外来生物による生態系被害防止対策
 - ・どのような取り組みをしてきたのか
 - ・駆除の仕方を周知すべきでは
 - ・生態系を守る探究をしては
 - ・どのような対策をしていくのか

山橋正男・・・ 14ページ



- ① 観光行政
 - ・連休、お盆に警備員を配置できないか
- ② 新型コロナウイルスワクチン接種
 - ・4回目接種はいつからか
 - ・マスクを外す内容は

市原静子・・・ 15ページ



- ① 児童公園のトイレの整備
 - ・女川児童公園トイレドアの整備を
 - ・和式トイレを洋式に
- ② 片岡の簡易トイレ
 - ・水対策は

岡林 学・・・ 16ページ



- ① 森林環境譲与税
 - ・本町の体制と取り組みは
 - ・今後の取り組みは
 - ・何に使ったか

高橋丈一・・・ 17ページ



- ① 3期目の政治姿勢を問う
 - ・生活水準の向上を目指しては
 - ・県内多くのライバルに勝ち抜くには
 - ・日帰り観光は
 - ・管理は



オオキンケイギク



箭野久美 議員

問 「特定外来生物による生態系に係る被害の防止に関する法律（外来生物法）」が2014年施行、SDGsでも外来種の侵入を防止する等の対策が導入されている。本町ではどのような取り組みをしてきたのか。

岡田環境水道課長 国・県の取り組みを鑑みながら、外来種発見情報を県福祉保健所と共有し、特定外来生物の注意喚起のポスターの掲示やリーフレットの窓口配布などしている。

駆除の仕方を周知すべきでは

問 町内でオオキンケイギクと思われる植物を発見した。
4月から7月にかけて黄色いコスモスに似た花を咲かせるが、繁殖させないよう駆除の仕方を周知すべきでは。

岡田環境水道課長 住民からの通報で現地確認し、土地所有者にオオキンケイギクは特定外来生物であることを伝え、駆除の仕方を説明し対処していただいた。

広報7月号に掲載予定
岡田環境水道課長 住民からの通報で現地確認し、土地所有者にオオキンケイギクは特定外来生物であることを伝え、駆除の仕方を説明し対処していただいた。

駆除の方法については、広報7月号に掲載予定である。

生態系を守る探究をしては

問 希少な植物がある横倉山のみならず、生態系を守るための対策を講じなければならぬ。
一つの方法として、総合学習で県がリストアップしている特定外来種等を学習し、生態系を守るための探究をしては。

実施する計画を検討したい

小松教育次長 特定外来種の学習は、中学生と博物館との連携で実施する計画を検討したい。
人の活動による影響を調べることから、生態系、地域を守る探究につなげたいと考えている。

どのような対策をしていくのか

問 今年は牧野博士生誕160周年記念行事が行われる予定であるが、この機会を利用してどのような対策をしていくのか。



ガイド養成講座で自生植物などを学ぶ職員

ガイド養成講座を開催

大原企画課長 5月から企画課と生涯学習課、横倉山自然の森博物館の職員を中心に職員向けガイド養成講座を開催し、毎月2回横倉山に登るようになっている。
今後も特定外来生物に注意していく。



山橋正男 議員

問 浅尾沈下橋は現在も毎日観光客が訪れている。5月の連休には、警備員を配置したので、スムーズな通行ができた。夏休み、秋の観光シーズンにも警備員の配置はできないか。

答 浅尾集落内の町道は道幅も狭く、観光客が集落内を通行して沈下橋へ行き、地区民とのトラブルが多々ある。集落内に入るトンネル出口付近に注意喚起の看板を設置できないか。浅尾集落の願望である。

問 本町の4回目の新型コロナウイルススワクチン接種はいつからか。

新型コロナウイルススワクチン接種 4回目接種はいつからか

5カ月経過した人から 保健福祉課長

マスクを外す内容は

大原企画課長 5月の連休は10日間で2868人が訪れた。お盆期間中の8月11日から14日まで、警備員を配置する。9、10月の連休は今後検討する。

大原企画課長 今議会です算を計上している。横島方面からトンネルを出て鎌井田大橋の起点右側と浅尾集落に入ったところに看板を設置する。

国民保健福祉課長 60歳以上の18歳以上60歳未満で基礎疾患がある人等のワクチン4回目接種は、3回目接種完了から5カ月経過した人から接種する。60歳以上の人には、5カ月経過した時点で予診票を発送するので申請する必要はない。3回目接種が完了している18歳以上60歳未満の人には、4回目接種を希望するかどうかの調査票を順次送っている。

問 文科省は、これから熱中症の恐れが強まるとして、児童・生徒に対して登下校時にマスクを外すよう指導することだが、内容は。また、小・中学校の体育の授業や運動部活動中は児童・生徒に指導することを求めるの方針であるが、本町の対応は。

小松教育次長 夏期を迎えるに当たって3つのポイントを示している。1つ目は、熱中症の危険性を適切に児童・生徒に指導するとともに、保護者等に対しても理解、

協力を求める。2つ目は、体育の授業運動部活動中、登下校時はマスクを外すよう指導する。3つ目は、マスク着用を希望する児童・生徒には適切に配慮する。登下校は、人との距離が確保できる場合や、会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要なしとしている。学校生活では、基本的にマスクを着用するようにしている。体育の授業や部活動の運動中、熱中症の危険が高まるおそれがある場合は、マスクを外すようにして、熱中症対策、感染症対策を実施している。

観光行政

連休、お盆に警備員を配置できないか

お盆期間中は警備員を配置する 企画課長



看板設置予定のトンネル出口付近

小田町長 お母さん同士のコミュニティの場にもなっており、ベンチがあればいいとの声もある。環境整備にできる限り手を入れていきたい。

小松教育次長 夏期を迎えるに当たって3つのポイントを示している。1つ目は、熱中症の危険性を適切に児童・生徒に指導するとともに、保護者等に対しても理解、

児童公園のトイレの整備

女川児童公園トイレドアの整備を

外開きのドアへ交換する 環境水道課長



内開きで非常に使い勝手が悪い

岡田環境水道課長 利用する人に気持ちよく使っていたくために、外開きで腐食に耐性のあるドアへ交換する予定である。

和式トイレを洋式に

問 この児童公園のトイレは全部和式であり、洋式にしてほしいとの声があるが、考えは。

問 女川の児童公園、男女トイレのドア3カ所が破けている。また、ドアが内開きになっており、便器にドアがぶつかる状況である。子どもは大丈夫であるが、大人はともすれば出られなく嫌な思いをしているとの声があるが、整備の考えは。

洋式化を進めていく

岡田環境水道課長 和式トイレは、妊婦や高齢者、筋力の少ない児童には、つらい姿勢を強いることになる。利用者層を考えた場合には、洋式トイレが適切であるので、洋式化を進めていく。

水道が引かれていない



片岡の簡易トイレ

水対策は

前向きに取り組む 企画課長

問 清潔なトイレができず喜んでいないが、肝心の水が来ていないので、使用する人、掃除する人が困っているようである。今後の水対策は。

大原企画課長 設置場所の土地は無償で借りており、水道を引くとすると

同意が必要である。また、水道の本管から簡易トイレの間は県道が通っているため、県との協議が必要となり、また、水道本管からの距離が長く、工事費も多額になる。設置に向けて前向きに取り組んでいく。



岡林学 議員



建設課に森林管理係を配置

森林環境譲与税

本町の体制と取り組みは

2人体制で間伐や人材育成など 建設課長

問 19年度から配分が始まった森林環境譲与税は、森林整備だけでなく、人材育成、木材利用の推進、啓発事業に充当できる。本町は80%が森林であり、この税の活用は重要である。体制と取り組みをどうしているか。

岡田建設課長 建設課に森林管理係を配置し、専任1人、兼任1人の2人体制としている。取り組みは、災害の防止や国土保全、水源涵養

などの観点から、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進などの普及啓発を進めている。

今後の取り組みは

問 まち・ひと・しごと創生総合戦略の林業振興の進捗状況では、建設業者の参入もなく十分な成果が出ていない。経営面のハードルも高いと分析検証されている。今後の取り組みは。

新規事業体などに補助
岡田建設課長 町内に事業所を有し、林業への新規参入する事業体及び新規職員の雇用拡大など、引き続き補助を行う。また、急斜面などで森林経営に適していない森林は、保育間伐を行い、森林の多面的機能の増進とともに、広葉樹林化の推進を図っていく。

何に使ったか

問 本町への元年と2年度の譲与税の配分合計額は、2904万円で活用は6・7%の195万円との報道があったが、何に使ったのか。また、未使用分の使い道は。



間伐作業(佐之國)

森林経営管理意向調査委託料など
岡田建設課長 195万円は、森林経営管理意向調査の委託料に71万5000円、間伐作業や機械の借上料補助金として、124万6000円などに使用した。本町は、人工林だけでも約6千ヘクタールあり、間伐の事業費は、約18億円必要と見込まれ、単年度ではできないので、森林環境譲与税基金として積み立てている。

還元されていく仕組みを作っていく
岡田副町長 林業事業体への支援、活用は、これまでどおりやっていく。事業体の育成は簡単にはできない。最低でも5年くらいはかかるが非常に大事である。森林環境譲与税を活用し、町内に還元される仕組みを作っていく。

所有者の意向が大事

小田町長 機械化も進んでいるが、非常に厳しい労働環境であるので、人材育成は難しい。佐之國や浅尾の山では動き始めているが、所有者の意向が最も大事になってくるので、意向調査を進めていく。

3期目の政治姿勢を問う

生活水準の向上を目指しては

産業振興に取り組んでいく 町長

問 企業、農業、商工を発展させ、移住・定住を促進し、住みやすく豊かに感じるまちづくりに力を入れて、生活水準の向上を目指してはどうか。

小田町長 経済対策は国、県と連携して対応していく。農業は、労働力を投入できる仕組みの構築など、先進地への視察研修も計画している。

商工は、市街地活性化計画の更新作業を進めている。田舎の豊かさは、都市部の人の注目点であろうと思っており、その方向性を踏まえ、これから先の産業振興に取り組んでいく。

県内多くのライバルに勝ち抜くには

問 本町は、滞在型観光の大半を占めるキャンプ地があるが、県内に多くのライバルが増えた。勝ち抜くにはどうするのか。

魅力をどれだけ出せるかがキーポイント
小田町長 県に来られる人が増えれば、本町も増えると思っている。ライバルも仲間内と捉え、越知町の魅力をどれだけ出せるかがキーポイントと考えている。

日帰り観光は

問 日帰り観光で山や川を活用して、アスレチックやアクティビティを売り込んでいる市町村もある。本町はどのように工夫して集客を目指すのか。

自然環境を生かす

小田町長 川の活用では、カヌーやラフティングなど6種類ある。横倉山は牧野富太郎博士の朝ドラ「らんまん」

に注目が集まっており、植生などの自然環境を生かした取り組みをする。

管理は

問 スノーピーク以外のキャンプ地の管理は。

見回り状況を注視

岡田副町長 観光地やキャンプ地を見回り、放置されたごみを処理するなど、環境景観の保全は重要であり、状況を注視して具体的に対策を検討する。

その他の質問

問 学校教育の今後の目標は。

織田教育長 少子化とコロナ禍で課題もあるが、教育効果を高めるために教育の在り方を研究し将来に向けて方向性を見いだしたい。

問 脱マスクは。

小田町長 現時点では必要と考えている。屋外では状況に合わせて着用でもよいと考える。

問 ごみ出しマナーが出ていない。

小田町長 広報での啓発や掲示板の設置をしており、今後も続けていく。また、新たにごみステーションを設置したいが場所の選定に苦慮している地区もある。



高橋文一 議員



空き店舗活用を期待する

田舎の豊かさは、都市部の人の注目点であろうと思っており、その方向性を踏まえ、これから先の産業振興に取り組んでいく。



仁淀川で楽しむ家族

全世帯に地域振興券2万円分配布

18歳以下の子ども、妊婦は1人1万円分追加

臨時会を、7月13日に開き、4年度一般会計補正予算1件、建設工事委託に関する契約(協定)1件を全会一致で可決しました。

予算

臨時特別給付金
3年度に既に本給付金の支給を受けた世帯などを除く4年度住民税非課税世帯及び4年1月以降に新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯に、1世帯当たり10万円を給付する。



物価高騰は家計を圧迫

地域振興券

コロナ禍において燃料価格や電気料金を含む物価の高騰の影響を受けている住民の負担軽減のため、地域振興券を交付する。1世帯当たり2万円分(18歳以下の子ども、妊婦は1人1万円分追加)を配布するなど8602万円を追加、総額を47億3万円とする。

《賛成・全員》

質疑

産業課

基準と内容は
【簡野】18歳以下520人に1万円分を配布することだが、対象となる基準と内容は。

平成16年4月2日生まれ以降

田村産業課長 平成16年4月2日生まれ以降の人が対象である。大学生は対象にならない。

いつから使えるか

【市原】地域振興券は、いつから使えるか。

10月1日から

田村産業課長 使用期間は、4年10月1日から5年1月31日までを予定している。

工事請負契約締結

特別養護老人ホーム・養護老人ホーム五葉荘空調設備改修工事

契約の方法
指名競争入札
指名競争入札
契約金額
5940万円
契約相手
高知市
システム空調株式会社
河崎崇
《賛成・全員》

工事委託契約(協定)

特定環境保全公共下水道根幹的施設の建設工事

契約方法
随意契約
契約金額
3億6900万円
契約相手
日本下水道事業団 森岡泰裕
工事委託内容
建物耐震補強、機械・電気設備改築
工期
6年3月29日
《賛成・全員》



28年経過した浄化センター(女川)

売買契約の締結



水槽付消防ポンプ自動車

特別養護老人ホーム・養護老人ホーム五葉荘空調設備改修工事

水槽付消防ポンプ自動車

契約の方法
指名競争入札
指名競争入札
契約金額
5698万円
契約相手
吾川郡仁淀川町(有鎌倉自動車) 鎌倉弘文
《賛成・全員》

質疑

何台保有しているのか
【西森勝仁議員】更新する分を入れて、ポンプ車は何台保有しているのか。
2台

徳弘消防長 現在、本署に小型ポンプ付きの水槽車1台、仁淀川分署に水槽付きポンプ車1台を保有している。
本署の小型ポンプ付水槽車を更新する。

広域議会

第2回定例会が、6月1日に開かれ、4年度一般会計補正予算など4件、工事請負契約の締結1件、売買契約の締結2件を、全会一致で可決しました。

組合長報告

●新型コロナウイルス関連
利用者及び60歳以上の職員、基礎疾患のある18歳以上60歳未満の職員を対象に、4回目ワクチン接種を6月から8月にかけて実施できるよう調整中である。

職員の感染は、3月に1人、4月にも1人の感染が判明したが、感染拡大はなかった。
今後においても感染予防対策を徹底し、業務が継続できるよう努める。



最大20kℓの燃料を確保

消防本部自家用給油所

3年度の給油状況は、ガソリンの給油は延べ487台、1万1600ℓ、軽油は延べ156台、4200ℓ、うち2000ℓを越知町スクールバスに給油した。

清掃センター

スプリング入りマットレス等の4月の搬入状況は、マットレスが10件、ソファが8件で、シルバー人材センターに依頼し処理をした。

会計名	予算額	前年度比
一般会計	△1312万円	9億3064万円
特別会計	特別養護老人ホーム	12億2720万円
	養護老人ホーム	1億7058万円
	障害者支援施設	1億7874万円

4年度補正予算

(全員賛成・可決)

質疑

安い不安は

【西森勝仁議員】落札金額5400万円、落札率45・6%とかなり安い不安はないか。

心配ない

谷内事務局長 空調機械は、ダイキン工業株式会社製の製品を使う予定であり心配ない。

質疑

資機材搬送車
契約の方法
指名競争入札
契約金額
767万円
契約相手
高知市
高知三菱自動車販売株式会社
弘田麻雄
《賛成・全員》